

第6期 定時株主総会

UACJ

報告事項

第6期 事業報告

2018年 4月1日から
2019年 3月31日まで

1. 企業集団の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

(1) 事業の経過及びその成果

世界の経済情勢

●年度前半

→ 米国を中心に堅調に推移

●年度後半

→ 米中貿易摩擦の影響に伴う中国経済の減速
IT・半導体市況の悪化等により、軟調に推移

(1) 事業の経過及びその成果

日本の経済情勢

- 企業部門、家計部門でも緩やかな成長が継続
- 世界経済の減速の影響を受け、不透明な状況が続く

当社グループの連結業績

科目	金額
売上高	6,613億3千 万円
営業利益	148億6千8百万円
経常利益	62億 1百万円

当社グループの連結業績

科目	金額
親会社株主に帰属する 当期純利益	11億1千6百万円

当社単独の業績

科目	金額
売上高	2,659億3千5百万円
営業利益	49億5千9百万円
経常利益	95億 8百万円

当社単独の業績

科目	金額
当期純利益	90億6千1百万円

企業集団のセグメント情報

アルミ圧延品事業

伸銅品事業

加工品・関連事業

企業集団のセグメント情報

アルミ圧延品業界の状況

板類

飲料缶向け



需要減少

自動車関連向け



堅調に推移

半導体・液晶製造装置



需要減少

板類全体の数量は前期比で減少

企業集団のセグメント情報

アルミ圧延品業界の状況

押出類

建材



堅調に推移

輸送関連分野



需要減少

押出類全体の数量は前年比で減少

企業集団のセグメント情報

アルミ圧延品事業（国内）

当社グループの国内向売上数量

板類は減少

押出類は前期並

企業集団のセグメント情報

アルミ圧延品事業（海外）

- 北米 **Tri-Arrows Aluminum Inc.** ローガン工場
缶材・自動車パネル用アルミニウム素材の増加
- タイ王国 **UACJ (Thailand) Co., Ltd.**
缶材の増加



当社グループのアルミ圧延品総量では前期を上回る

企業集団のセグメント情報

アルミ圧延品事業

売上高	5,306億9千 万円
営業利益	170億1千1百万円

企業集団のセグメント情報

伸銅品事業

■ 家庭用及び業務用エアコンの国内出荷 → 好調に推移

■ 銅地金価格 → 軟調に推移

売上高

474億9千 万円

営業利益

17億3千8百万円

企業集団のセグメント情報

加工品・関連事業

■ IT関連



販売減少

■ 電池材・空調関連品



堅調に推移

売上高	1,971億	6百万円
営業利益	31億	7百万円

(2) 設備投資及び資金調達の状況

(2) 設備投資及び資金調達の状況

設備投資

タイ王国

UACJ (Thailand) Co., Ltd.

- 第三期分の設備投資を継続中
- 2019年6月稼働開始予定
- 稼働後は年間約32万トンの生産体制

米国

Tri-Arrows Aluminum Inc.
ローガン工場

- 一部設備で稼働開始
- 全稼働後は年間約40万トンの生産体制

(2) 設備投資及び資金調達の状況

設備投資

福井製造所

自動車パネル用熱処理及び表面処理設備への設備投資を継続中

株式会社UACJ押出加工名古屋

押出機への設備投資を継続中

設備投資総額

当社グループ全体 総額525億円

(2) 設備投資及び資金調達の状況

今後の設備投資計画

乳源東陽光優艾希杰精箔有限公司

中国でのアルミニウム電解コンデンサ市場の成長、
自動車生産台数の増加に伴うアルミニウム熱交換器材需要増

→ 生産能力増強（2018年9月決定）

車載用を主体としたリチウムイオン電池の需要拡大に伴う
アルミニウム電池箔の需要増

→ 電池箔生産設備を新設、事業範囲を拡大

(3)重要な企業再編等の状況

(3) 重要な企業再編等の状況

米国

Constelliumグループとの北米における共同事業



**2018年12月に合併事業解消の契約を締結
合併会社の持分全てをConstelliumグループに譲渡**

(4) 対処すべき課題

(4) 対処すべき課題

経済情勢

- 米中貿易摩擦に伴う中国経済の成長鈍化
- 欧州経済の減速
- IT・半導体市況の急速な悪化による景気減速感



事業環境は一層厳しさを増すものと想定

(4) 対処すべき課題

中期経営計画＜2018年度～2020年度＞

UACJのありたい姿

アルミニウムの可能性を最大限に発揮し、
社会と環境に貢献すること

重点方針

1. 成長市場（アジア・北米）、成長分野（自動車）に注力継続
2. 先行投資の着実な回収
3. 資本効率の向上（ROIC重視）
4. 行動理念の共有と浸透（UACJウェイ）

**株主の皆様におかれましては、
今後ともなお一層の
ご指導、ご鞭撻を賜わりますよう、
よろしくお願い申し上げます。**

1.企業集団の現況に関する事項

(5)財産及び損益の状況の推移

(6)重要な子会社の状況

(7)主要な事業内容

(8)主要な営業所及び工場

(9)従業員の状況

(10)主要な借入先

**お手許の招集ご通知22ページから26ページに
記載の通りでございます**

2.会社の株式に関する事項

3.会社役員に関する事項

4.会計監査人の状況

5.会社の体制及び方針に関する事項

**お手許の招集ご通知27ページから38ページに
記載の通りでございます**

連結貸借対照表

2019年3月31日現在

連結貸借対照表(資産の部)

科目	金額
流動資産	3,482億9千1百万円
固定資産	4,589億3千3百万円
資産合計	8,072億2千4百万円

連結貸借対照表(負債の部)

科目	金額
流動負債	2,732億6千9百万円
固定負債	3,277億5千1百万円
負債合計	6,010億2千 万円

連結貸借対照表(純資産の部)

科目	金額
資本金	522億7千7百万円
資本剰余金	803億1千8百万円
利益剰余金	513億3千7百万円
自己株式	△3億7百万円
株主資本	1,836億2千4百万円
その他の包括利益累計額	73億7千3百万円
非支配株主持分	152億6百万円
純資産合計	2,062億4百万円

お手許の招集ご通知39ページをご参照ください

連結損益計算書

2018年4月 1日から
2019年3月31日まで

連結損益計算書

科目	金額
売上高	6,613億3千 万円
営業利益	148億6千8百万円
経常利益	62億 1百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	11億1千6百万円

お手許の招集ご通知40ページをご参照ください

連結株主資本等変動計算書

2018年4月 1日から
2019年3月31日まで

連結株主資本等変動計算書

科目	金額
当期首純資産残高	2,083億9千6百万円
剰余金の配当	△14億4千7百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	11億1千6百万円
自己株式の取得	△1千2百万円
持分法の適用範囲の変動	△1億7千3百万円
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△16億7千6百万円
当期変動額合計	△21億9千2百万円
当期末純資産残高	2,062億 4百万円

お手許の招集ご通知41ページをご参照ください

連結注記表

お手許の招集ご通知42ページから48ページに
記載のとおりでございます

当社単独

貸借対照表 損益計算書 株主資本等変動計算書 個別注記表

お手許の招集ご通知49ページから55ページに
記載の通りでございます

第6期 定時株主総会

UACJ